



あじさいだより

誠和

2022.5

Vol. 286

新年度のご挨拶

社会福祉法人 誠和

特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓

施設長(統括管理者) 三石 哲也



ご利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様に支えられ、新たな年度を迎えることができたこと大変感謝いたしております。

新型コロナウイルス感染症が岡山県で発生して丸2年が経過しました。皆様におかれましても大変なご苦労があったのではないかとお察しいたします。

デイサービスでは1月末に感染者が発生し、1週間程度の休業とさせていただきます。その後も県内の感染者数の増大に伴い、各学校の学級閉鎖などでスタッフが休まざるを得ない状況も続きましたが、年度末には落ち着いてきました。ご利用者、ご家族の皆様には大変ご心配ご負担をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

さて、私たちの仕事や日常の中でも、常識や日常生活様式が随分と変わりました。スタッフにおいては、毎日の検温、マスク着用、手指消毒、定期的な換気や共有部分の消毒なども日常となっています。このような変化は、私たち専門職の価値観を変え、状況に応じた柔軟性が、今まで以上に問われていることを痛感しております。

スタッフ一同、ご利用者の皆様が住み慣れた瀬戸内市で安心して生活していくことができるように当法人全体でサポートしてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

◆寄付・寄贈御礼(3月)◆

荘司 恵子 (敬称略)

ありがとうございました。

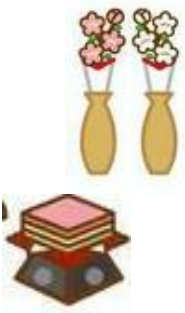
「あじさいのおか後援会」について

本会は、「社会福祉法人 誠和」及びその基幹施設「あじさいのおか牛窓」の活動・行事等を後援することが大きな目的です。

(一般会員) 一口 2,000 円/年

詳しくは「あじさいのおか牛窓」までお問い合わせ下さい。

ひなまつり



特別養護老人ホーム（従来型）では3月3日にひなまつりを行いました。お内裏様とお雛様をそれぞれご自身で書いたり、貼ったりして作成していただき、フロア内や廊下にも飾り付けを行いました。

ひなまつりは女の子の健やかな成長を願う行事だと言われており、ご利用者の皆様は「ここまでよ～

生きてこられた。これ以上大きくならなくてもえんじゃけどなあ」と面白く話される方や孫やひ孫の成長を願う方などいらっしゃいました。

作成した作品を手に記念撮影。さらにお内裏様とお雛様の格好をして写真を撮らせていただきました。昔と比べ、ひなまつりのやり方も違ってきているようですが、過去のお話しや物に触れることで、日常生活にハリができればと願います。

旬彩料理 【鯖の西京焼き】



■ 1人当たりの栄養価	
エネルギー	140kcal
たんぱく質	15g
食塩	0.8g
材料（4人分）	
■ 具材	
鯖（60g程度）	4切
絹さや	お好みで

『西京みそ』	
☆ 中みそ	大さじ1と3分の1
☆ 砂糖	小さじ2
☆ みりん	大さじ2
☆ 酒	少々

- ☆を混ぜ西京みそを作ります。
- 分量外の酒を魚にふりかけ臭みを抜きます。
- ②の魚を①に漬けます。ラップやナイロン袋等で真空の状態にして、冷蔵庫で一昼夜味を染み込ませます。
- ③で漬けた魚を弱火で焼きます。
- 焼きあがったらお皿に盛り付け、塩茹でした絹さやを飾り完成です。

表面がこげやすいので、いつもよりも弱めの火力でじっくり焼き上げるときれいに仕上がります。（あじさいでは165℃のオーブンで20分焼いています。）



あじさいだよりはホームページからも読むことができます

「社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓」ホームページ
<http://ajisai-s.or.jp/wp/>

あじさいだより

